

一般社団法人京都私立病院協会 主催

これからの社会保障を考えるセミナー・Part 2 (ご案内)

「社会保障の転換点における“食”の戦略的重要性 —これからの病院経営と栄養マネジメント—」

「給食は維持できるのか？」

社会保障の危機を乗り越えるための病院給食・栄養マネジメント最前線
元厚生労働事務次官と給食運営の実践企業トップが語る 病院経営の未来戦略

人口減少や人材不足、物価高騰などにより、病院給食を取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。
本セミナーでは、これからの病院経営に求められる取り組みについて、政策と実践の両面から考えます。
病院経営者、管理職、栄養部門責任者はもちろん、人事・総務部門の方々にとっても今後の経営戦略を考え
るうえで多くの示唆を得られる貴重な機会です。ぜひご参加ください。

日時： 9 月 25 日 (金) 17 時～18 時 30 分

オンライン
併用

参加費
無料

場所： 京都私立病院協会会議室 及び Zoom ミーティング

テーマ：「社会保障の転換点における“食”の戦略的重要性
—これからの病院経営と栄養マネジメント—」

講演①： 二川 一男 氏 (日本ヘルスケア総合研究所上席研究員・獨協医科大学医学部特任教授・
元厚生労働事務次官)
「社会保障制度はどこへ向かうか—医療・介護政策における“食”の位置づけ—」

講演②： 窪田 孝治 氏 (株式会社ミールシステム 代表取締役社長)
「社会保障の危機を乗り越える完調品・労務委託・セントラルキッチンへの移行」

定員： 会場 30 名／オンライン 90 名 参加費： 無料

対象： 会員施設の理事長・院長、経営幹部はじめ全職種

申し込みは
こちらから

京都私立病院協会



「研修会・イベント申し込み」より、9 月 18 日 (金) までにお申込下さい。